

## 研修会「スギ大径材製材システムとその製品利用」

戦後植林されたスギ人工林が着実に成熟するに伴い大径材の供給が増加しつつあり、一般材（並材）が主体となっている。今後、林材業の振興を図り、木材を循環利用し地球温暖化防止に貢献するためにも、この大径材の利用を図ることが重要であり喫緊の課題となっている。しかしながら、一般的な製材工場は中・小径材の製材用に開発された製材機械を設備、大径材の製材を行うためには、機械設備の改良や複雑な木取りへの対応などが必要となっている。一方、需要面では、若年人口の伸び悩みや可処分所得の停滞などにより、新築住宅の着工数の伸びが期待できず、住宅分野以外への国産材の利用を拡大していくことが重要となっている。

このような情勢を受け、長年にわたり森林総合研究所において製材技術の研究に携わってこられた村田先生に「スギ大径材生産能率向上のための製材システム」、パワーブレイス(株)でオフィスなどの内装デザインを行いながら、2002年「日本全国スギダラケ倶楽部」を立ち上げスギ製品の利用拡大に全国的に活躍されている若杉先生に「市街地におけるスギ製品の利用とその課題」についてご講演いただくことになりました。

ご多忙のこととは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 記

日 時 平成 29 年 2 月 15 日（水） 14:00～16:40  
会 場 ホテルアパローム紀の国（和歌山市湊通丁北 2-1-2 [Tel:073-436-1200](tel:073-436-1200)）  
主 催 和歌山県木材協同組合連合会  
参加料 無 料  
定 員 50 名  
申込期限 平成 29 年 2 月 10 日  
申込方法 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、[Fax\(073-444-0498\)](tel:073-444-0498)でお申し込みください。

和歌山県木材協同組合連合会 [Tel:073-446-0592](tel:073-446-0592)

### プログラム

14:00～14:10 開会の挨拶  
和歌山県木材協同組合連合会会長 榎本 長治氏  
14:10～15:10 スギ大径材生産能率向上のための製材システム（仮題）  
国立研究開発法人森林総合研究所研究ディレクター 村田 光司氏  
15:10～16:10 市街地におけるスギ製品の利用とその課題（仮題）  
パワーブレイス(株)シニアディレクター 若杉 浩一氏  
16:10～16:40 質疑応答

### 研修会「スギ大径材製材システムとその製品利用」参加申込書

参加者氏名	
勤務先	
勤務先住所	〒 TEL: FAX: